

第22回公開フォーラム 火事に負けない木造の福祉施設・幼児施設をつくる

2015年6月に、木造3階建て学校を1時間準耐火構造等で建築できるようになるなど、火災安全性を確認した上での規制緩和が進み、木造で建築可能な規模・用途が広がっており、福祉施設や幼児施設を木造でつくる事例も増えている。

幼児や高齢者が利用する施設を木造化することは利用者にとっても有意義なことが多い一方で、災害時の自力避難が困難あるいは避難時間をより要する等、避難設計上配慮すべきことや、火災時に利用者による初期消火を想定しにくいことなどが課題として上げられる。

そこで本公開フォーラムでは、その他建築物・準耐火建築物・耐火建築物とした木造の福祉施設・幼児施設等について、その可能性と課題、設計の現状、今後の展望等を基調講演と4つの事例紹介を通じて議論したい。



木造3階建て学校の実大火災実験



木3学試験体建物内部



準耐火建築物・ねばねの里 なごみ



耐火建築物・スパビレッジ・ホリカワ



準耐火建築物
わらしべの里共同保育所



長谷見 雄二
早稲田大学 教授



安井 昇
桜設計集団 代表



松下 重雄
みずび設計 代表



古川 泰司
アトリエフルカワ 代表



西出 直樹
住友林業 木化営業部

【日時】平成28年6月19日(日) 14:40-17:50 (14:10 受付開始)

【会場】東京大学弥生講堂 一条ホール (定員200名)

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

東京メトロ南北線「東大前駅」徒歩1分 ほか

【主催】NPO法人 木の建築フォーラム

【参加費】無料 ※当日、受付にて資料を販売予定(詳細は裏面参照)

【申込方法】木の建築フォーラムHPより申し込みください。

http://www.forum.or.jp/menu2_8.html



【プログラム】

14:40 開会 趣旨説明

14:45 第一部 基調講演 長谷見雄二（早稲田大学・教授）

「木造の福祉施設・幼児施設をつくる～可能性と課題～」

15:30 第二部 事例紹介

1) 関連法令の整理とその他建築物事例

安井昇（桜設計集団・代表）

2) 地元製材による準耐火建築物① ねばねの里“なごみ” [高齢者施設]

松下重雄（みすゞ設計・代表）

3) 地元製材による準耐火建築物② わらしべの里共同保育所 [保育所]

古川泰司（アトリエフルカワ・代表）

4) 集成材等による準耐火建築物・耐火建築物 スパビレッジ・ホリカワ [高齢者施設]

西出直樹（住友林業木化営業部・マネージャー）

16:35 休憩

16:45 第三部 討論 “これからどのような木造高齢者施設・幼児施設をつくるか”

パネリスト：長谷見雄二、安井昇、松下重雄、古川泰司、西出直樹（所属前掲）

17:45 まとめ 安藤邦廣（木の建築フォーラム理事長）

17:50 終了

18:00～19:30 懇親会（参加費 5,000 円（予定））

【冊子販売】

当日、基調講演及び事例紹介の講演資料に加えて、近年の法令改正告示改正内容を含む、木造防耐火に関する法令・告示の解説、木材をあらわしながら使うための様々な防火設計手法をまとめた冊子を販売します。

木造防耐火設計に役立つ、永久保存版の冊子ですので、是非、お買い求め下さい。

木造防耐火のすすめ

火事に負けない!!
木造の福祉・幼児施設をつくる

NPO法人 木の建築フォーラム



【お問い合わせ先】

NPO 法人 木の建築フォーラム事務局

Tel : 03-5840-6405 Fax : 03-5840-6406

Email: office@forum.or.jp

※参加申し込みは、木の建築フォーラム HP よりお願い致します。